

【島を訪れる、島に帰る】施策の柱42

①予算事業名	観光振興事業	予算科目	7-1-3-6			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	交流人口・移住定住人口の増大	
②担当部課名	商工観光課	事業実施 (予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	交流文化の推進 施策の柱42-5	
③事業内容	国際会議の会場となり得る施設を整理し、通訳等お人材を育成しながら、国際会議の誘致を図る。							
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫						
		(b) 県費						
		(c) 地方債等						
		(d) 一般財源	2,801,159	2,219,000	2,514,000	2,500,000	2,500,000	
	計(a~d)	2,801,159	2,219,000	2,514,000	2,500,000	2,500,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	会議会場の調査・整理						
	平成31年度	必要な環境の検討・整備(通訳人材等)						
	平成32年度	国際会議の誘致						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	国際会議の誘致	目標	()	()	()	(1)	(1)	
		実績						
		目標	()	()	()	()	()	
		実績						
事業 成果 効果 等	海洋深層水温度差発電の会議をプロジェクト推進課が中心となり行っており、今後も継続していけるように協力・連携を図る。							
⑧写真及び図面								